

第 176 回 学長定例記者会見

日時：令和 7 年 2 月 20 日（木） 11：00 ～ 11：30

場所：広島大学 霞キャンパス 臨床管理棟 3 階 大会議室

（広島市南区霞 1-2-3）

※ テレビ会議システムによる配信は行わない

※ YouTube による録画配信を実施

【発表事項】

1. ～世界の大学長らが集結！～  
「第 3 回平和学長会議（大学の世界展開力強化事業）」を開催します（3/21）
2. WPI-SKCM<sup>2</sup> Spring Symposium を開催します（3/4～3/5）
3. 外科医の診療体制維持のために必要な待遇改善について～広島大学病院の対応～

【お知らせ事項】

1. 「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（通称 J-PEAKS）」の取組に関する報告
2. 小・中学生向けイベント「宇宙わくわくクエスト」を開催します（3/1）
3. 宇宙科学センター「かなた望遠鏡特別観望会」を開催します（3/7～3/8）
4. 第 29 回放射光国際シンポジウムを開催します（3/6～3/7）
5. 令和 7 年度新設 教育データサイエンスプログラム公開シンポジウム開催のお知らせ（3/8）
6. 原爆放射線医科学研究所「被爆 80 年 特別企画 市民講座 栗原明子さんと南方特別留学生」を開催します（3/1）
7. 宮島で在来性種苗を使った体験植樹に協力します（3/13）
8. 広島大学総合博物館企画展 第 30 回ふむふむギャラリー  
「海の中でかくれんぼ？～HIDE AND SEEK IN THE OCEAN?～」を開催します（2/19～2/28）

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和7年3月28日（金）

場所： 広島大学 東広島キャンパス

令和 7 年 2 月 20 日

～世界の大学長らが集結！～  
「第 3 回平和学長会議（大学の世界展開力強化事業）」  
を開催します

世界中の大学の学長を招いて、大学のリーダーによる持続可能な平和の構築を目指した平和学長会議を実施します。

広島大学は、「平和を希求する精神」の理念の下、持続可能な世界平和に向けた大学の役割を議論する「平和学長会議」を主催しており、これまで令和 6（2024）年 8 月 6 日に第 1 回、同年 11 月 25 日に第 2 回（平和学長会議-アフリカ・チャプター）を実施し、グローバルな平和教育、研究を先導してきました。

この度、本学が連続で採択されている文部科学省の補助事業「大学の世界展開力強化事業」における世界各地の連携大学を招いて、第 3 回平和学長会議（大学の世界展開力強化事業）を開催します。

「大学の世界展開力強化事業」は、グローバル人材育成や大学の国際展開力強化を目的に、日本人学生の留学促進や外国人学生受入れを支援する事業で、毎年度、戦略的に重要な国や地域が対象として設定されます。

広島大学は、これに 5 年連続で申請・採択されることで世界の各地域をカバーしており、世界中の大学との間で学生交流や研究者交流を積極的に行うとともに、学術交流ネットワークの構築・拡大に取り組んでいます。

この会議では、平和と持続可能な発展への貢献を目指す世界の主要な大学のリーダーとのネットワークを強化し、さらに連携を深めるとともに、次世代の平和を担うグローバル人材の育成、研究の実施とその成果の社会への適用など、大学が果たすべき役割について議論し、世界で頻発する紛争の解決や、持続可能な開発目標の達成に向けた課題への対応策を世界の大学のリーダーとともに探ります。

日 時 : 令和 7（2025）年 3 月 21 日（金）10:00～12:00  
(予定)

会 場 : 広島大学東千田キャンパス 慎志棟 SENDA LAB  
開 催 校 : 広島大学

言語：英語（同時通訳なし）

プログラム：

時間	内容	場所
10:00-12:00	平和学長会議	慎志棟 SENDA LAB [東千田キャンパス]
13:30-14:30	「大学の世界展開力強化事業」に関する各事業成果報告及びディスカッション	同上
15:00-16:30	広島平和記念資料館視察	広島平和記念資料館

<参加予定大学> 17 か国 24 大学

- ・広島大学：日本
- ・カイロ大学、アインシャムス大学、ベニスエフ大学、E-JUST：エジプト
- ・ザンビア大学：ザンビア
- ・マラウイ大学：マラウイ
- ・北京師範大学、長春大学：中国
- ・韓国外国語大学：韓国
- ・インドネシア教育大学：インドネシア
- ・カセサート大学：タイ
- ・シェフィールド大学：イギリス
- ・ビルラ技術科学大学ピラニ校、インド経営大学院バンガロール校：インド
- ・ニューサウスウェールズ大学：オーストラリア
- ・テキサス大学オースティン校、アリゾナ州立大学、パデュー大学：アメリカ
- ・ベニス大学：イタリア
- ・グラーツ大学：オーストリア
- ・世界海事大学：スウェーデン
- ・バスク大学：スペイン
- ・ライプツィヒ大学：ドイツ

※プログラムの内容や参加大学は変更になる場合があります

※取材のお申し込みにつきましては、別途プレスリリースにてご案内いたします。

【お問い合わせ先】

国際室国際部グローバル化戦略グループ 吉盛  
留学交流グループ 梅下

TEL:082-424-4621/2028

令和 7 年 2 月 20 日

**2025 WPI-SKCM<sup>2</sup> Spring Symposium を開催します**

広島大学の「持続可能性に寄与するキラルノット超物質拠点/International Institute for Sustainability with Knotted Chiral Meta Matter (SKCM<sup>2</sup>)」は一昨年度に、文部科学省の世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI\*) に採択されました。WPI プログラムは、“世界から目に見える” きわめて高い研究水準を誇る研究拠点の形成を支援するものです。

このたび本拠点では、世界的に著名な研究者を国内外からお招きし、シンポジウムを開催します。本シンポジウムでは、多様な分野の最先端研究に関する講演や、若手研究者及び学生も含めたポスターセッションを行い、融合研究の促進や知的交流を行うことを目的としています。トピックとしては、応用数学、量子物質、ソフトマター、生物システム、素粒子・原子核物理学、宇宙論などを取り上げます。

日時：2025 年 3 月 4 日 (火)、5 日 (水) 9:00-18:00

会場：広島国際会議場 大会議室ダリア (広島市中区中島町 1-5)

プログラム：添付のとおり

開催形式：対面、オンライン (聴講のみ)

対象者：国内外の研究者、博士研究員、大学院生

事前申込：必要 (既にお申し込みは締め切りました)

定員：100 人

使用言語：英語 (日本語への同時通訳はありません)

取材について：取材のお申し込みにつきましては別途プレスリリースにてご案内いたします。

※詳細内容については、WPI-SKCM<sup>2</sup>公式ウェブサイトをご確認ください。

<https://wpi-skcm2.hiroshima-u.ac.jp/conferences/2025-wpi-skcm%20b2-spring-symposium-hiroshima/>

\*WPI

平成 19 年度に文部科学省が開始した事業「世界トップレベル研究拠点プログラム (World Premier International Research Center Initiative の略)」。高いレベルの研究者を中核とした世界トップレベルの研究拠点の形成を目指す構想に対して政府が集中的な支援を行うことにより、システム改革の導入等の自主的な取り組みを促し、世界から第一線の研究者が集まる、優れた研究環境と高い研究水準を誇る「世界から目に見える拠点」の形成を目指す。

【お問い合わせ先】

持続可能性に寄与するキラルノット超物質国際研究所事務室 徳永  
TEL:082-424-8074  
Mail : [chiral-secretary@office.hiroshima-u.ac.jp](mailto:chiral-secretary@office.hiroshima-u.ac.jp)



# HIROSHIMA UNIVERSITY'S WPI-SKCM<sup>2</sup> 2025 SPRING SYMPOSIUM

*linking cutting-edge  
research in knot  
topology and  
chirality across  
disciplines*

*March 4-5, 2025 | Hiroshima City, Japan*

## Quantum Matter

**Chair:**

**Akio Kimura (Hiroshima U)**

Tsuyoshi Kimura (U of Tokyo)

Joel Moore (UC Berkeley)

Mark Dennis (U of Birmingham)

## Math & Applied Math

**Chair:**

**Yuka Kotorii (Hiroshima U)**

Yasuhiko Asao (Fukuoka U)

Sonia Mahmoudi (Tohoku U)

Koya Shimokawa (Ochanomizu U)



Visit here to register!  
3000 JPY for students/  
5000 JPY for professionals

## Soft Matter & Biological Systems

**Chairs:**

**Ivan Smalyukh (Director of WPI- SKCM<sup>2</sup>,  
CU Boulder)**

**Hikaru Yabuta (Hiroshima U)**

**Katsuya Inoue (Hiroshima U)**

**Takeharu Haino (Hiroshima U)**

Harry Laurence Anderson  
(U of Oxford)

Tony Z Jia (Inst of Sci Tokyo)

Hiromasa Niinomi (Tohoku U)

Pawel Pieranski (U of Paris-Sud)

Jonathan Selinger (Kent State U)

Slobodan Žumer (U of Ljubljana)

## Particle/ Nuclear Physics & Cosmology

**Chair:**

**Kenta Shigaki (Hiroshima U)**

Yoshitaka Hatta

(Brookhaven Natl Lab)

Raphael Tieulent (ITER)



HIROSHIMA UNIVERSITY



SKCM<sup>2</sup>  
WPI HIROSHIMA UNIVERSITY



## 2025 SKCM<sup>2</sup> Spring Symposium Program

2025年3月4日(火)

研究分野	ディスカッション リーダー	開始 時間	終了 時間	項目	講演者	所属機関
		8:30		受付		
Quantum Matter (量子物質科学)	Ivan I. Smalyukh	9:00	9:45	招待講演	Mark Dennis	University of Birmingham
Soft Matter & Biological Systems (ソフトマター・生物システム)	(WPI-SKCM <sup>2</sup> 拠点長)	9:45	10:30	招待講演	Pawel Pieranski	Université Paris-Sud
		10:30	11:00	コーヒーブレイク		
Soft Matter & Biological Systems (ソフトマター・生物システム)	Ivan I. Smalyukh	11:00	11:45	招待講演	Slobodan Zumer	University of Ljubljana
	(WPI-SKCM <sup>2</sup> 拠点長)	11:45	12:30	招待講演	Jonathan Selinger	Kent State University
	井上 克也 (広島大学)	12:30	14:30	ナントーク 昼食&ポスターセッション	Chen Chen 新井田 貴文 Yi Ruiqin Sabetta Matsumoto	理化学研究所 環境資源科学研究センター 筑波大学 Guangzhou Institute of Geochemistry Georgia Institute of Technology
Soft Matter & Biological Systems (ソフトマター・生物システム)	藪田 ひかる (広島大学)	14:30	15:15	招待講演	Tony Z Jia	東京科学大学
Math & Applied Math (数学・応用数学)		15:15	16:00	招待講演	浅尾 康彦	福岡大学
		16:00	16:30	コーヒーブレイク		
Particle/Nuclear Physics & Cosmology (素粒子・原子核物理・宇宙論)	志垣 賢太 (広島大学)	16:30	17:15	招待講演	八田 佳孝	理化学研究所 仁科加速器科学研究センター
		17:15	18:00	招待講演	Raphael Tieulent	ITER Organization
		18:00	19:00	休憩		
		19:00	21:00	レセプション		

2025年3月5日(水)

研究分野	ディスカッション リーダー	開始 時間	終了 時間	項目	講演者	所属機関
		8:30		受付		
Soft Matter & Biological Systems (ソフトマター・生物システム)	灰野 岳晴 (広島大学)	9:00	9:45	招待講演	Harry Laurence Anderson	University of Oxford
Math & Applied Math (数学・応用数学)		9:45	10:30	招待講演	Sonia Mahmoudi	東北大学
		10:30	11:00	コーヒーブレイク		
Math & Applied Math (数学・応用数学)	小島居 祐香 (広島大学)	11:00	11:45	招待講演	下川 航也	お茶の水女子大学
Soft Matter & Biological Systems (ソフトマター・生物システム)		11:45	12:30	招待講演	新家 寛正	東北大学
		12:30	15:00	集合写真撮影 昼食&ポスターセッション		
Quantum Matter (量子物質科学)	木村 昭夫 (広島大学)	15:00	15:45	招待講演	木村 剛	東京大学
		15:45	16:30	招待講演	Joel Moore	University of California, Berkeley
		16:30	17:00	コーヒーブレイク		
Quantum Matter, Soft Matter & Biological Systems (量子物質科学, ソフトマター・生物システム)	Ivan I. Smalyukh (WPI-SKCM <sup>2</sup> 拠点長)	17:00	18:00	外部評価委員会とのWPI-SKCM <sup>2</sup> コミュニティフォーラム, 閉会挨拶	Mark Dennis Slobodan Zumer	University of Birmingham University of Ljubljana
		18:00	18:30	休憩		

令和 7 年 2 月 20 日

外科医の診療体制維持のために必要な待遇改善について

～広島大学病院の対応～

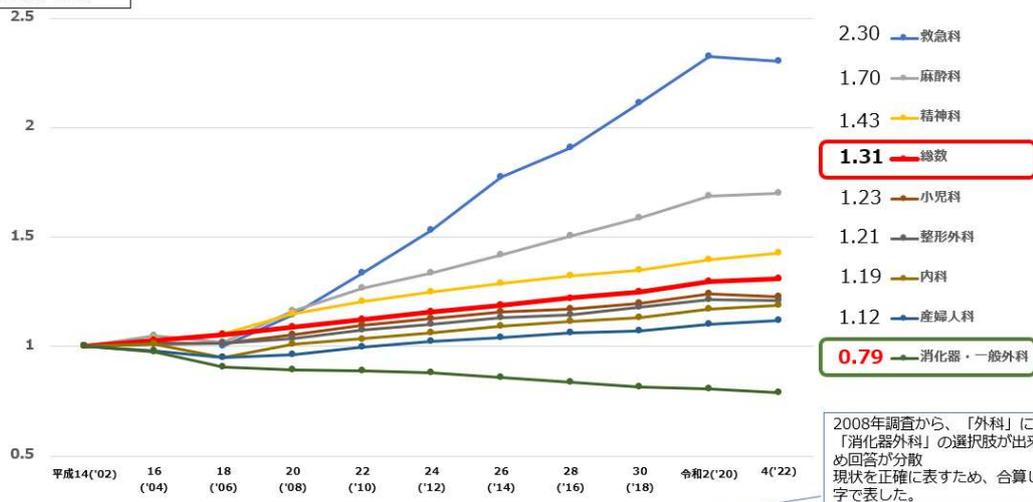
昨今、全国的に消化器外科・一般外科医師数の減少が診療体制に大きな影響を及ぼすことが懸念され、医療偏在が大きな社会問題となっている。

広島県唯一の医育機関である広島大学病院においても、この傾向は明らかであり、将来的にも更に深刻化することが懸念され、消化器外科疾患等の診療に支障をきたすことが想定されている。また、大学病院では高度な技術が求められ、長時間の手術や術後管理に対応する必要があるにもかかわらず、特に若手医師の給与が他の病院と比べて非常に低いことが「外科離れ」の要因として挙げられる。結果、待遇の良い民間病院や都市部の医療機関へと医師が流出し、大学病院で外科を志す若手医師が減少するという悪循環が加速している。このことから、消化器外科・一般外科に所属する若手の医科診療医に対し、広島医療圏域及び広島大学病院の診療体制維持のため待遇改善（現行の約 1.3 倍）を講じるものである。

～日本消化器外科学会HPより～

厚生労働省「主たる診療科別にみた医療施設に従事する医師数」より  
本学会が作成した診療科別医師数推移グラフ

平成14年を1.0とした場合の  
わが国の診療科別医師数



2008年調査から、「外科」に加え「消化器外科」の選択肢が出来たため回答が分散現状を正確に表すため、合算した数字で表した。

消化器・一般外科：「16.外科」、「20.気管食道外科」、「21.消化器外科(胃腸外科)」、「23.肛門外科」の合算  
内科：「1.内科」、「2.呼吸器内科」、「3.循環器内科」、「4.消化器内科(胃腸科)」、「5.腎臓内科」、「6.脳神経内科」、「7.糖尿病内科」、「8.血液内科」の合算  
産婦人科：「31.産婦人科」、「32.産科」、「33.婦人科」の合算  
救急科は平成18年を1.0とした。

【お問い合わせ先】

病院運営支援部総務グループ 持田 謙二  
TEL:082-257-5418 FAX:082-257-5087

令和 7 年 2 月 20 日

「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業  
(通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

#### (1)重点拠点の受賞等

J-PEAKS では融合研究領域を中心に重点拠点を設置し、最先端の研究活動を展開しています。この度、重点拠点のうち、持続可能性に寄与するキラルノット超物質拠点において、以下の成果がありましたので、お知らせします。

- ◆ 本学の井上克也教授とフランス国立科学研究センター(CNRS)(※1)の Dominique Luneau 教授が率いる究チームとの共同研究成果が“Electron diffraction unveils the 2D metal-radical framework of two molecule-based magnets”と題した論文として学術誌 Inorganic Chemistry Frontiers に発表され、CNRS における画期的な研究成果として、CNRS ニュースに掲載されました。

この研究では、電子線回折により、これまで不可能だったマイクロメートルサイズの磁性分子化合物結晶の構造解析を行い、磁性分子化合物結晶の磁気構造を決めることができることを明らかにしました。この電子線回折を用いた解析手法はキラル結晶(※2)やキラル磁性体(※3)の構造を解明することに役立ちます。キラル磁性体は、消費電力を格段に低減できる高効率な情報記憶素子や高感度なセンサーなどのスピントロニクスデバイスへの応用が期待されています。

(※1) フランス国立科学研究センター(Centre national de la recherche scientifique (CNRS))はフランスの国立研究機関。3万人を超える研究者を抱えるヨーロッパ最大の基礎科学研究機関。

(※2) キラル結晶とは、右手と左手の形の関係のように、鏡に映した構造が元の構造と重ねることのできない結晶。例えば、らせん構造を持つ結晶がキラル結晶である。

(※3) キラル磁性体はスピンの並びがキラル結晶と同じような構造となっている磁性体。構造に起因した特異な磁気物性が期待できる。

## 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的としている。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されている。

### 【お問い合わせ先】

学術・社会連携室 未来共創科学研究本部 研究戦略部 研究戦略グループ 前田 TEL:082-424-5656 Mail:gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp
---

令和 7 年 2 月 20 日

## 小・中学生向けイベント 「宇宙わくわくクエスト」を開催します

広島大学宇宙科学センターは、株式会社神戸デジタル・ラボが推進する宇宙教育プロジェクト「未来の宇宙リーダーズ」が主催する「宇宙わくわくクエスト」を Hiromalab さんと共催します。

このイベントでは、広島大学で宇宙や太陽系天体を研究している現役の大学院生が、小・中学生向けに、研究内容をわかりやすく紹介します。また、月面探査機の操縦体験や、宇宙クイズウォークラリー、スペクトル観察の実験コーナーなどもあります。

「宇宙のことはよく知らないけどちょっと興味がある」、「大学に入ったら天文学を専攻したいけどどうしたらいいの?」と思っている皆さん。ぜひこの機会に参加して天文学の最前線に触れ、大学生のお兄さん・お姉さんに質問してみてください!

日時：2025 年 3 月 1 日 (土) 10:00-17:00

会場：Hiromalab (広島市中区銀山町 3-1 ひろしまハイビル 21 17F)

対象：小・中学生

定員：100 人

参加費：無料

テーマ：

「見えないものを観る?! ブラックホール研究の最前線」

大学院先進理工系科学研究科 博士課程前期 1 年 赤井

「スマホでも宇宙でも活躍する CMOS カメラ」

大学院先進理工系科学研究科 博士課程後期 1 年 橋爪

「宇宙からきた生命の材料」

大学院先進理工系科学研究科 博士課程前期 1 年 吉田

「驚きいっぱい銀河の世界」

大学院先進理工系科学研究科 博士課程前期 1 年 栃原

「星の形成と星間磁場」

大学院先進理工系科学研究科 博士課程後期 1 年 堀

### 【お問い合わせ先】

宇宙科学センター・センター長 教授 川端弘治  
TEL:082-424-7371 FAX:082-424-5765

in Hiromalab powered by 広島大学宇宙科学センター

# 宇宙わくわくクエスト

POINT  
1

## 最前線の研究を見て・聞いて・感じよう！

広島大学で宇宙や太陽系天体を研究している学生が、研究内容をわかりやすく説明してくれるよ！いろいろな質問をしてみよう。

「見えないものを観る？！  
ブラックホール研究の最前線」

物理学プログラムM1  
赤井 嵩宙さん

「スマホでも宇宙でも活躍する  
CMOSカメラ」

物理学プログラムD1  
橋爪 大樹さん

「宇宙からきた生命の材料」

地球惑星システム学プログラムM1  
吉田 幸輝さん

「驚きいっぱい銀河の世界」

物理学プログラムM1  
栃原 淑慧さん

「星の形成と星間磁場」

物理学プログラムD1  
堀 友哉さん

POINT  
2

## 月面探査ミッションにチャレンジ！ ～月面探査機 操縦体験～



月面探査機を操縦して、月面探査ミッションにチャレンジするよ

指導者 中西波瑠氏（株式会社 神戸デジタル・ラボ）

POINT  
3

## その他お楽しみコンテンツ

- ・宇宙クイズウォークラリー
- ・4次元宇宙遊泳
- ・スペクトル観察

参加費  
無料



事前申し込みできます

QRコードから申込みページに  
アクセスできます。



2025

3.1

SAT

対象年齢 小中学生

定員 100名

10:00 - 17:00

開催地 Hiromalab 広島市中区銀山町3番1号 ひろしまハイビル21 17F

National Institution For Youth Education  
財団法人 国立青少年教育振興機構  
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を  
あこそう

この活動では、子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。提出された個人情報（写真）は、「財団法人青少年教育振興機構が保有する個人情報」の適切な管理に関する規定に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

Kobe Digital Labo  
デジタルで未来を創る

株式会社神戸デジタル・ラボ  
〒650-0034  
神戸市中央区京町72番地 新クレセントビル

宇宙教育プロジェクト  
未来の宇宙リーダーズ

お問い合わせはこちら

space-leaders@kdl.co.jp

令和 7 年 2 月 20 日

## 宇宙科学センター 「かなた望遠鏡特別観望会」を開催します

広島大学宇宙科学センターは、2025 年 3 月 7 日（金）および 8 日（土）に、かなた望遠鏡特別観望会を下記のとおり開催します。

同センターではこれまで 60 回の特別観望会を開催しており、今回が第 61 回目、62 回目の開催となります。

なお、今回は趣向を変えて、夕方のまだ明るいうちから開催し、普段見ることが少ない水星や、大きく欠けた金星に加え、火星、木星、月を観望すると共に、4D 宇宙シアターの鑑賞をして頂きます。

### 記

日時：3 月 7 日（金）18:15～19:30

3 月 8 日（土）18:15～19:30

場所：東広島天文台（東広島市西条町下三永 695-1）

対象：どなたでもご参加いただけます

定員：各 80 人

事前申込：必要（申込期限：2 月 9 日（日））

※応募多数の場合は抽選により決定します。

参加費：無料

その他：悪天候により中止する場合は、当日 14 時に以下の HP 上でお知らせします。<https://www.hiroshima-u.ac.jp/hasc>

取材について：当日の取材を希望される場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。3 月 8 日（土）のみ、取材いただくことが可能です。

### 【お問い合わせ先】

宇宙科学センター観望会係  
TEL:082-424-3468





令和 7 年 2 月 20 日

第 29 回広島放射光国際シンポジウム  
「真空紫外から軟 X 線域の放射光を活用した物質科学研究  
：HiSOR-II 将来計画へ向けて」を開催します

広島大学放射光科学研究所は、第 29 回広島放射光国際シンポジウム「真空紫外線から軟 X 線域の放射光を活用した物質科学研究：HiSOR-II 将来計画へ向けて」を下記のとおり開催します。

本国際シンポジウムでは、世界各地の研究者をお招きし、真空紫外線から軟 X 線域の放射光を利用した最先端の物質科学研究と生命科学研究、および放射光を発生させる加速器の研究についてご講演いただきます。

また、本研究所の放射光施設を利用して得られた最新の研究成果ついて、学部学生や大学院生がポスター発表をします。入場無料ですので、多くの皆様のご来場をお待ちしております。

記

【期間】

令和 7 年 3 月 6 日（木）～7 日（金）

【場所】

広島大学東広島キャンパス 学士会館 2F レセプションホール

【プログラム】※詳細は添付のフライヤーをご参照ください。

<3 月 6 日>

9:00-10:10 オープニング（開会あいさつ、HiSOR\*の活動概要）、フォトセッション

10:10-12:40 オーラルセッション 1、2

14:00-16:30 ポスターセッション

16:30-17:40 オーラルセッション 3

<3 月 7 日>

9:30-12:25 オーラルセッション 4、5

【主催】広島大学放射光科学研究所

【後援】日本放射光学会、日本加速器学会、日本物理学会

【招待講演者】

筑波大学 エネルギー物質科学研究センター 羽田真毅 氏

中国科学技術大学（中国） 保坂将人 氏  
延世大学（韓国）Keun Su KIM 氏  
九州大学 榎靖幸 氏  
沖縄科学技術大学院大学 Michael MAN 氏  
グローニンゲン大学（オランダ）Arkadeb PAL 氏  
タンタ大学（エジプト）Mohamed Labib SALEM 氏  
高輝度光科学研究センター 横山優一 氏

【参加費】 無料

【定員】 90 人

【使用言語】 英語(日本語通訳なし)

【取材について】当日の取材を希望される場合は、以下のお問い合わせ先へご連絡ください。

\*HiSOR … 広島大学放射光科学研究所。Hiroshima Research Institute for SynchrOtron Radiation Science の略。

【お問い合わせ先】

広島大学放射光科学研究所 事務室

TEL : 082-424-6293 FAX : 082-424-6294

E-mail : hisor@hiroshima-u.ac.jp

# The 29<sup>th</sup> Hiroshima International Symposium on Synchrotron Radiation

Materials Science Using VUV-SX Synchrotron Radiation : Towards the future HiSOR-II project

March 6 - 7, 2025

Hiroshima University, Faculty Club

Netherlands

Egypt

China

Korea

Japan

# HiSOR

## プログラム

3月6日

### ■オープニング (座長: 奥田)

○開会の挨拶

宮崎 誠一 (広島大学 理事・副学長 (研究担当))

9:00~10:10

9:00~9:10

○HiSORの活動概要

島田 賢也 (広島大学 放射光学研究所長)

9:10~9:40

### ■フォトセッション

休憩

9:55~10:10

9:40~ 9:55

### ■オーラルセッション 1 (座長: 加藤)

○加藤 政博 (広島大学 放射光学研究所, 日本)

"HiSOR から HiSOR-2 へ"

○保坂 将人 (中国科学技術大学, 中国)

"中国における放射光源開発の紹介"

10:10~11:10

10:10~10:35

10:35~11:10

### ■オーラルセッション 2 (座長: 出田)

○羽田 真毅 (筑波大学 エネルギー物質科学研究センター, 日本)

"超高時間分解電子回折装置の開発とその応用"

○Michael Man (沖縄科学技術大学院大学, 日本)

"時間分解 ARPES を用いた WS<sub>2</sub> におけるパレイ脱分極ダイナミクスの解明"

休憩

11:10~11:30

11:30~12:40

11:30~12:05

12:05~12:40

### ■ポスターセッション (座長: 藤澤)

○学生による短い口頭発表 (1~2 分ずつ)

○ポスターセッション

昼食

12:40~14:00

14:00~16:30

14:00~14:30

14:30~16:30

### ■オーラルセッション 3 (座長: 澤田)

○Arkadeb Pal (グローニンゲン大学, オランダ)

"強く絡み合ったスピン・双極子・格子の挙動の解明: ヘリカル磁気秩序によって駆動される現象"

○横山 優一 (高輝度光科学研究センター, 日本)

"多次元スペクトルのためのベイズ階層解析"

16:30~17:40

16:30~17:05

17:05~17:40

### ■歓迎会

18:00~20:00

3月7日

### ■オーラルセッション 4 (座長: 松尾)

○Mohamed Labib Salem (タンタ大学, エジプト)

"新しいインドール誘導体の潜在的な免疫調節作用および抗腫瘍作用"

○横 靖幸 (九州大学, 日本)

"糖類およびポリオール水溶液中におけるタンパク質の選択的溶媒和と熱安定性"

9:30~10:40

9:30~10:05

10:05~10:40

### ■オーラルセッション 5 (座長: 宮本)

○角田 一樹 (広島大学 放射光学研究所, 日本)

"HiSOR におけるスピン分解 ARPES の現状と今後の展望"

○Keun Su Kim (延世大学, 韓国)

"銅酸化物における暗黒電子状態とフェルミアーク"

○高橋 修 (広島大学 放射光学研究所, 日本)

"軟 X 線分光を用いた水に関する奇妙なお話"

休憩

10:40~11:00

11:00~12:25

11:00~11:25

11:25~12:00

12:00~12:25

### ■クロージング (座長: 澤田)

○学生賞表彰式

○閉会の挨拶

12:25~12:45

12:20~12:40

12:40~12:45



The Research Institute for  
Synchrotron Radiation Science  
Hiroshima University



Hiroshima University



Japanese Society for  
Synchrotron Radiation Research



The Physical Society  
of Japan



Particle Accelerator Society  
of Japan

令和 7 年 2 月 20 日

令和 7 年度新設 教育データサイエンスプログラム  
公開シンポジウム開催のお知らせ

広島大学では令和 7 年度より、教育現場でのデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するため、人文社会科学系分野に数理・データサイエンス・AI の要素を組み込む大学院学位プログラムである教育データサイエンスプログラムを新たに設置いたします。

プログラムの開始に先駆けて、教育データサイエンスに関連するトピックスを紹介するシンポジウムを開催いたします。これまでオンラインセミナー・体験セミナーなどのイベントを行ってきましたが、本シンポジウムで 4 回目のイベント開催となり、今年度はこれが最後となります。（来年度の開催は未定）

広島大学の教育データサイエンスプログラムにおけるカリキュラムでは「教育と生成 AI」、「心理測定」、「因果推論」といったトピックを扱います。本シンポジウムではこれらのトピックについて、「教育における生成 AI とデータの活用法」と題して、3 人の講師の方からご講演頂きます。

ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

## 記

日時：2025 年 3 月 8 日（土）13:30-17:05

会場：広島大学教育学部 管理棟 2F 第一会議室またはオンライン視聴

対象者：国内外の教育関係者等、教育データサイエンスにご興味をお持ちの方

参加費：無料

申込み：チラシに記載の参加登録フォームからお申し込みください。

申込期限：3 月 7 日（金）12:00

プログラム：

■開会の挨拶（13:30～13:35）

松見法男（広島大学 大学院人間社会科学研究科 研究科長）

■教育データサイエンスプログラムの紹介（13:35～13:45）

橋本 淳也（広島大学 大学院人間社会科学研究科）

■ 講演1 (13:50~14:40)

「AI時代の学びと教育の未来

一人とAIの協働および能力測定の諸課題に焦点をあてて」

講師：野澤雄樹 様 (ベネッセ教育総合研究所)

■ 講演2

「心理尺度による個人の測定は可能か？

—心理尺度による測定の課題」

講師：下司忠大 様 (立正大学)

■ 講演3

「宇宙怪人しまりす 教育データサイエンスを学ぶ」

講師：佐藤俊哉 様 (統計数理研究所・滋賀大学)

■ 質疑応答 (16:40~17:00)

■ 閉会の挨拶 (17:00~17:05)

松見法男 (広島大学 大学院人間社会科学研究科 研究科長)

【お問い合わせ先】

広島大学教育学部データサイエンス室

Mail : mds-edu@hiroshima-u.ac.jp

## 教育における生成AIとデータの活用法

# 3/8日(土)

## 13:30~17:05

【会場】

- ・広島大学教育学部 管理棟2F 第一会議室
- ・オンライン視聴 (Zoom)

【申込み締切】: 3/7 (金) 12:00

お申込みは  
こちら



参加費  
無料

<https://forms.office.com/r/Gm89nubvWx>

※シンポジウム後、講師の方々との意見交換会も予定しております。(対面参加のみ)

司会: 中島 健一郎 (広島大学 大学院人間社会科学研究科)

- 1 開会の挨拶 (13:30~13:35)  
松見 法男 (広島大学 大学院人間社会科学研究科 研究科長)
- 2 教育データサイエンスプログラムの紹介 (13:35~13:45)  
橋本 淳也 (広島大学 大学院人間社会科学研究科)
- 3 招待講演① (13:50~14:40)



### AI時代の学びと教育の未来

——人とAIの協働および能力測定の諸課題に焦点をあてて

講師: 野澤 雄樹 様 (ベネッセ教育総合研究所)

- 4 招待講演② (14:45~15:35)



### 心理尺度による個人の測定は可能か?

——心理尺度による測定の課題

講師: 下司 忠大 様 (立正大学)

——休憩 (15:35~15:45) ——

- 5 招待講演③ (15:45~16:35)



### 宇宙怪人しまりす 教育データサイエンスを学ぶ

講師: 佐藤 俊哉 様 (統計数理研究所・滋賀大学)

- 6 質疑応答 (16:40~17:00)
- 7 閉会の挨拶 (17:00~17:05)

松見 法男 (広島大学 大学院人間社会科学研究科 研究科長)



令和 7 年 2 月 20 日

原爆放射線医科学研究所  
「被爆 80 年 特別企画 市民講座  
栗原明子さんと南方特別留学生」を開催します

原爆放射線医科学研究所（原医研）では、「原爆放射線医科学研究所 被爆 80 年 特別企画」として、下記の市民講座を計画しました。

## 記

1. タイトル 「栗原明子さんと南方特別留学生  
一広島文理科大学の近くで起きた被爆の絶望からの光と絆一」
2. 日時 2025 年 3 月 1 日（土）  
13：00 開場 13：30 開始 17：00 終了予定
3. 会場 広島大学 原爆放射線医科学研究所  
放射線先端医学実験棟 5 階 講堂
4. 内容 【第 1 部】映画『MEIKO』上映／監督・出山知樹氏講演  
【第 2 部】研究報告  
【特別限定展示】「永原敏夫氏遺品」  
（立命館大学国際平和ミュージアム所蔵）

## 注

栗原明子…被爆当時 10 代の少女で、眼科医である父親を捜しに市内に出て入市被爆となる。広島文理科大学近くで南方特別留学生と出会い、数日間そこで一緒に生き延びた。その後、長く親交を深めた。

南方特別留学生…マレーシアなど東南アジア方面の国々から広島文理科大学に来た留学生。のち、政治家等になって母国で活躍した人物も多い。

広島文理科大学…広島大学の前身の 1 つで、現在の東千田キャンパスにあった。旧理学部一号館はその遺構である。被爆時は多くの人が集まり、被爆直後の数日間を協力して生き延びた場所となった。

永原敏夫氏遺品…永原敏夫氏は広島文理科大学教授。当時、留学生担当主任で、南方特別留学生の寮（興南寮）の学監であった。留学生と大学に移動中に被爆し、投下後に起きた一斉炎上で焼死した。ベルトのバックルで本人確認がなされたが、今回の展示の遺品はそのバックルである。

## 【お問い合わせ先】

原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部  
TEL:082-257-5877



# 栗原明子さんと 南方特別留学生

—広島文理科大学の近くで起きた被爆の絶望からの光と絆—

1945年8月6日、広島で被爆した少女・栗原明子さんは、父の消息を求めて惨憺たる広島市内をさまよいました。そして、途方にくれたころ、広島文理科大学（現在の広島大学東千田キャンパス）の近くで被爆と被災を生き延びた南方特別留学生たちと出会い、ともに過ごすことになりました。兵器による被爆体験は無いほうが絶対に良いですが、この出会いは、残虐な状況のなかで一筋の光を生み、深い絆を紡ぎました。

今回の市民講座では、このことをテーマにした絵本『明子』（原作・絵：栗原エミ）の紹介、映像作品『MEIKO』（製作：「原爆ドームとヒロシマ」実行委員会）の上映と、研究者による報告を行います。また、立命館大学国際平和ミュージアムの特別なお協力を得て、同館所蔵の永原敏夫氏の遺品を限定展示いたします。

日時

2025年 **3月1日** (土) 13:00 開場 **13:30** 開始 (17:00終了予定)

会場

広島大学 原爆放射線医科学研究所  
放射線先端医学実験棟5階 講堂

プログラム

1. 映像作品紹介 出山知樹 (映像作品製作/NHK神戸放送局)
2. 映像作品上映 『MEIKO』（40分/英語字幕あり）

\*\*\*休憩\*\*\*

## 3. 研究報告

- ① 大月功雄 (立命館大学国際平和ミュージアム)  
立命館大学国際平和ミュージアム所蔵永原敏夫氏遺品について(仮)
- ② 平野裕次 (広島大学国際室)  
南方特別留学生と広島
- ③ 土肥幸美 (広島平和記念資料館)  
南方特別留学生に関連する視覚的資料について
- ④ 久保田明子 (広島大学原爆放射線医科学研究所)  
栗原明子さんから導かれる広島の医学史

事前申し込み制

QRコード



QRコードから  
お申し込みください。

特別限定展示 永原敏夫氏遺品

(立命館大学国際平和ミュージアム所蔵資料)

永原敏夫氏は、当時、広島文理科大学の留学生担当主任の英語学教授で、留学生寮（興南寮）の学監であった。あの日の早朝、留学生と寮から大学に移動中に被爆し、明治橋で倒れ、その後の一斉炎上で焼死した。捜索の際、このベルトのバックルで「永原先生」と当人を確認する根拠となったと言う。

※会場入場の注意…土曜日開催のため、会場に入る出入口の場所や時間が限られています。ご注意ください。

※交通案内 (広島大学ホームページ「交通アクセス」もご参照ください)

【広島駅南口バス乗り場④】広電バス、広島バス、広交バス (まちのわループ右回り) にて「**大学病院前**」下車→会場まで徒歩10分程度  
【紙屋町方面より】広島電鉄バス【⑦系統】にて「**大学病院南門**」下車→徒歩5分程度

入場無料

主催 広島大学原爆放射線医科学研究所

協力 立命館大学国際平和ミュージアム

企画・製作 原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部

問い合わせ TEL 082-257-5877 原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部

# 会場案内

## 霞キャンパスマップ

※建物番号は**29**です。



「大学病院南門」下車の場合はこちらから

南門

### ※会場への入り方

- ①原爆放射線医科学研究所（原医研）（建物番号**28**）の玄関を目指してください。
  - ➔【大学病院前】から… ルートでお越しください。  
(途中の「共用棟1」（建物番号**25**）から建物の中になります。)
  - ➔【大学病院南門】から…南門から入り、玄関にお越しください。
- ②玄関より研究棟（建物番号**28**）のドアに入り、男子トイレ横の右への通路に入ってください。道に沿って進むと、エレベーターがあります。
- ③エレベーターで5階にお越しください。

令和 7 年 2 月 2 0 日

**宮島で在来性種苗を使った体験植樹に協力します**

広島大学瀬戸内 CN 国際共同研究センター宮島自然植物実験所は、広島県廿日市市宮島で実施される広島森林管理署の体験植樹について、廿日市市立宮島小学校・宮島中学校（愛称：宮島学園）への協力を行います。

宮島の貴重な自然を守るため、文化庁から許可を得た上で、広島県の策定した保護管理計画に基づき、地域性種苗<sup>※1</sup>を利用した植樹を令和 7 年 3 月 1 3 日（木）に実施する予定です。

今回利用したタネは宮島島内で許可を得て採集されたもので、また苗は、宮島自然植物実験所の指導のもと、宮島学園の児童・生徒と廿日市市宮島支所、宮島弥山を守る会などの方々が育てたものです。アカガシやウリハダカエデなど約 15 種の苗木を宮島学園の生徒が植樹し、宮島自然植物実験所の教職員および学生を含む約 50 名のボランティアがそのサポートをします。

これは地域の生物多様性を守るとともに、カーボンニュートラルおよび防災・減災の観点から、平成 26 年から進めている事業の一環です。



前年度の地域性種苗の植えつけの様子（2024 年 3 月 12 日）



植栽する地域性種苗の例

**※1 地域性種苗**

緑化の対象となる地域に自生している植物種に由来するタネ（種子や果実）・苗木で、採種場所や採種月日など履歴が確かなもの。

◆体験植樹

日 時：令和7年3月13日（木）8時30分～15時（予定）

植樹場所：廿日市市宮島（74林班）

体 験 者：宮島学園の児童・生徒約20人

協 力：宮島自然植物実験所教職員学生約10人，各ボランティア団体（瀬戸内海国立公園宮島地区パークボランティアの会，宮島弥山を守る会他）約30人，宮島ロープウエー約5人

【お問い合わせ先】

瀬戸内CN国際共同研究センター

宮島自然植物実験所 坪田 博美・内田 慎治

TEL:0829-44-2025 FAX:0829-40-2001

令和 7 年 2 月 20 日

広島大学総合博物館企画展 第 30 回ふむふむギャラリー  
海の中でかくれんぼ?～HIDE AND SEEK IN THE OCEAN?～  
を開催します (2/19～2/28)

広島大学総合博物館企画展第 30 回ふむふむギャラリー「海の中でかくれんぼ?～HIDE AND SEEK IN THE OCEAN?～」を下記のとおり開催します。

太平洋から大西洋に生息するさまざまな擬態魚(ぎたいうお)の形態・生態についての展示解説を、現在広島大学外国人客員研究員として来日中のブラジル連邦共和国パラ州立大学の大学院生アレクシャ・ケイロズさんの協力のもとに実施します。開催期間中には同氏によるギャラリートークも行います。

皆さまのご参加をお待ちしております。

記

◆展示

【期 間】 令和7年2月19日(水)～2月28日(金) 10:00～17:00※  
※2月23日(日)～25日(火)は休館

【場 所】 広島大学総合博物館本館(東広島市鏡山一丁目1番1号)

◆ギャラリートーク

【日 時】 令和7年2月22日(土) 14:00-16:00

【講 師】 アレクシャ・ケイロズ 氏  
ブラジル連邦共和国パラ州立大学 大学院生  
広島大学外国人客員研究員

【内 容】 「葉っぱになりすます魚」のヒミツやふしぎについて展示解説

【使用言語】 英語 ※日本語の同時通訳あり

【参加費】 無料

【対象者】 どなたでもご参加いただけます。

小学生・中学生のみなさんもご参加ください!

【参加申込】 不要

【その他】 詳細はチラシをご参照ください

※本展示はブラジルの Paulo Gustavo law grant “Hide and seek in the mangrove?”プロジェクトの支援により実施されます

【お問い合わせ先】

広島大学総合博物館  
E-mail: museum@hiroshima-u.ac.jp  
Tel: 082-424-4212

第30回ふむふむギャラリー

海の中でかくれんぼ？

# HIDE AND SEEK IN THE OCEAN?

ブラジル発の " マングローブの中でかくれんぼ？ " プロジェクトでは、太平洋から大西洋に生息する様々な擬態魚<sup>ぎたいうお</sup>について調査しています



展示期間

2月19日(水)～28日(金)  
10:00～17:00※

※23日(日)・24日(月)・25日(火)休館

場所

広島大学総合博物館  
本館

予約不要・参加無料

〈ギャラリートーク〉

2月22日(土) 14:00～16:00

ブラジルの大学生アレクシャさんが「葉っぱになりすます魚」のヒミツやふしぎについて展示解説をします  
※日本語の同時通訳あり



アレクシャ・ケイロズさん

ブラジルのパラ国立大学にて環境生物学プログラム修士課程修了  
アマゾンの河口に生息している葉っぱに擬態する魚の生態を中心に調査する生物学者

小学生・中学生  
歓迎！

調査で収集した写真や動画、  
解説パネル、ゲームコーナーもあるよ！



本展示は、ブラジルのthe Paulo Gustavo law grantの支援による  
"Hide and seek in the mangrove?"プロジェクトにより実施されています



広島大学総合博物館  
Hiroshima University Museum  
〒739-8524 東広島市鏡山1-1-1  
TEL:082-424-4212



※開館日は変更になる場合があります。開館情報はHPをご確認ください→